

# いま 現在を読む

2023（令和5）年1月 No.332

## おとなは子どもにテロをどう伝えればよいのか

ターナル・ベン・ジェルーン／著 西山 教行／訳 柏書房 【316.4】

テロリズムって何？ どうして繰り返してしまおうの？ フランス同時多発テロをひとつの契機として、ゴンクール賞作家が娘と対話しながら、テロが発生する複雑な背景、恐怖との向き合いかた、政教分離について考える。

## 迫りくる核リスク <核抑止>を解体する

吉田 文彦／著 岩波書店 【319.8】

ウクライナ侵攻以後、核兵器が使用されるリスクが急激に高まっている。核の保有が核の使用を防ぐという<核抑止>の実態を歴史と現状の分析から明らかにし、<核抑止>脱却に向けた政策を提言する。

## 体はゆく できるを科学する<テクノロジー×身体>

伊藤 亜紗／著 文藝春秋 【501.8】

「できなかったことができる」とは何だろう？ ピアノや野球の技能習得のメカニズムからリハビリへの応用まで、先端テクノロジーが見せる体の「奔放な」可能性について考察する。

- |  |  |
|--|--|
| * クレムリンの殺人者 【312.3】<br>ジョン・スウィーニー／著 朝日新聞出版 | * 家族が誰かを殺しても 【368.6】<br>阿部 恭子／著 イースト・プレス     |
| * 世襲 【314.1】<br>中川 右介／著 幻冬舎                | * 基地はなぜ沖縄でなければいけないのか 【395.3】<br>川名 晋史／著 筑摩書房 |
| * ボーダー 【329.9】<br>佐々 涼子／著 集英社インターナショナル     | * なぜ理系に女性が少ないのか 【407】<br>横山 広美／著 幻冬舎         |
| * 「移民国家」としての日本 【334.4】<br>宮島 喬／著 岩波書店      | * 気候変動と環境危機 【519】<br>グレタ・トゥーンベリ／編著 河出書房新社    |
| * 政府債務 【341】<br>森田 長太郎／著 東洋経済新報社           | * メガソーラーが日本を救うの大嘘 【543.8】<br>杉山大志／編著 宝島社     |
| * デマ・陰謀論・カルト 【361.4】<br>物江 潤／著 新潮社         | * 世界で最初に飢えるのは日本 【611.3】<br>鈴木 宣弘／著 講談社       |
| * 年収443万円 【366.0】<br>小林 美希／著 講談社           | * 外食を救うのは誰か 【673.9】<br>鷲尾 龍一／著 日経BP          |

このほかにも新しい本が入っています。読みたい本が見つからないときは、

「ごあんない」カウンターにお尋ねください。予約（リクエスト）もできます。

太宰府市民図書館・すくすく号 TEL921-4646(直通)・921-2121(内線671)・FAX921-4896

ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>